

活動報告

こ どもワークショップ おと 音とアートのスケッチブック



まずは絵をよく見て、どんな音が聞こえてくるか、想像してみよう！



今度はいろんな音を聞いてみよう。
ザーザー。
サラサラ。
ヒューパーン。
ガオー。
ワンワン。



その音から連想したものを絵に描いてみよう！
「今の音は、水の音だよ。海かな？川かな？」



スポンジに絵具をつけてポンポン押ししたり、歯ブラシを使ってしずくを飛ばしたりするとおもしろいよ。
シールや折り紙も貼ってみよう



いろんな音を聞いて、自分が連想した絵を描いたよ。

今回は、ワークショップ「音とアートのスケッチブック」を開催。野呂山芸術村交流員・大路誠先生を講師にお迎えしました。

まず、コレクション展Ⅰ「美の旋律－絵画と音の出会い－」を鑑賞。作品を目で見て感じる「音」、作品から想像する「音」をたくさんお話してもらいました。

次は、音から絵を想像します。ラジカセから聞こえてくる音から想像してみます。最初は、「ザーザー、ザブーン」色々な水の音が聞こえてきます。次は「パーン、ヒュー、パーン」花火の音。最後は「ガオーガオー」「ワンワン」動物の鳴き声のようです。これらの音を聞きながら、水彩絵具を使って絵を描きます。同じ音を聞きながら描くのに、一人一人全くちがう雰囲気絵になる様子は、とても興味深いものでした。筆だけでなく、スポンジを使ったり歯ブラシで絵具を飛ばしたり、シールや折り紙を切って貼ったりして、それぞれが工夫しながら数枚の絵を完

成させました。

最後に、描いた作品に表紙とリボンを付けると、素敵な音とアートのスケッチブックになりました。

[* 教育普及のページに戻る *](#)

Copyright©Kure Municipal Museum of Art all rights reserved.